



フードバンクTAMA会報

2017.03.10

No.1

**食を必要とする
"1人"のために**



発行元 NPO法人フードバンクTAMA

〒191-0042 日野市程久保 8-14-13

TEL:042-686-2512

Email: foodbank.tama@gmail.com

URL: <http://www.foodbank-tama.com>

「フードバンクTAMA会報」の発刊に寄せて

▲フードバンク TAMA がスタートして約半年が経過。少ないメンバーでそれなりの活動を展開できたものと自負しております。立ち上げ当初は、どのように食品を集めたらよいか、もし集められたとしてもどのような方々にお届けしたらよいか、イメージはあるもののなかなか実感するにはいたりませんでした。しかし、毎月理事会を開催し意見交換を重ねるうちに、様々な方向性が見えてきました

▲食品については、イトウ製菓様やカルビー食品様等にご協力をいただけるようになりました。また、日野市のアイグラン様からパンを定期的に寄付していただけるようになりました。

▲さらに、埼玉の農家様や個人の方々からも、お米や野菜などをいただける機会も増えてきております。まことにありがとうございます。

▲フードドライブですが、昨年 12 月に協力いただいた日野自動車労組での実施や、この 2 月にはカーブス

でのフードドライブで大量の食品をいただくことができました。こうした品々はとてもありがたいです。

▲一方、寄付先ですが、まずは日野、八王子、立川の児童養護施設や、無料学習塾等に、継続、安定的に配布していく方針としました。これまで、日野市 9 施設、八王子市 8 施設、立川市 4 施設にお米や菓子類、野菜等を原則として月 1 回スタッフが配布しております。懸命に働かれる職員の方々や子どもたちに触れ合える貴重な機会となっており、励みになっております。

▲寄付していただける先、また、寄付をさせていただく児童養護施設等については、ある意味安定軌道に乗った感がありますが、まだまだ課題は山積みです。特に運営資金が不足気味で、必要な物品が購入できていないことやスタッフが不足しているのが実状です。

▲この度、広く知っていただく機会を願って会報を発刊することとなりました。関係者の方々には引き続きご支援をいただきますようお願いする次第です。

児童養護施設や自立支援施設さん等6施設から感謝のコメント

★常にお声がけ頂き数多くの食品寄贈をありがとうございます。頂いた食品は食べ盛り、成長過程にある子供たちへの食事やおやつで主に利用させて頂いております。特に主食であり、無くては困る食材としての米、麺、パン類は貴重ですのでとてもありがたいです。貴フードバンク様と連携させて頂く事によって、養育上食べ物のありがたさ、節約、他利用等に貢献できる、と考えております。＜八王子・児童養護施設＞

★フードバンクTAMAさんからいただいた食品は、日常の食事に使わせていただくことで、もともと予定していた予算に余裕を持たせ、その分、子どもの希望に沿うようなおかずを考えたりと大事に使わせていただいています。子どもたちには、色々な方のお気遣いや、捨ててはもったいない食品をいただくことの大切さを伝えていきたいと考えています。＜八王子・児童養護施設＞

★地域で仕事と子育てを両立するひとり親家庭にとって、食品の寄付は非常にありがたいとの言葉が多く、特にお米は反響が大きく、助かりますとの声が次々と挙がっていました。フードバンクとの連携が、地域で生活するひとり親家庭の応援になることに加え、支援の機会となっていることに施設として大変感謝しております。＜八王子・母子生活支援施設＞

★日ごろより、当施設の子どものために、お米やお菓子などたくさんの食べ物をとどけてくださりありがとうございます。お米などの主食・副食になる食材は、その食材にあった調理をし、その日の夕食などに出させていただきます。特にお米は確実に必要になるので、ありがたいです。＜八王子・児童養護施設＞

★沢山の食品を頂きありがとうございました。バラエティーに富んだ品物を頂き、親だけではなく子供もとても喜んでいました。食品を頂けるのは、とてもありがたく助かります。家計で削るところ、我慢するところは、食費です。大人は、我慢出来ますが育ち盛りの子供達に食べ物を我慢させるのは、親としてとてもつらい事です。フードバンク TAMA さんからの支援本当に感謝致します。＜立川・自立支援施設＞

★この度は、美味しいお菓子をたくさんいただき、大変ありがとうございました。当施設には、何らかの理由で家庭からの自立の準備が難しい青少年達が生活しております。入居者がアルバイトをしながら地道な努力を続けながら、社会へ旅立つことを目標としております。そんな環境で生活をしている中、何回も食品の寄付をいただき、利用者の少年達は大喜びをしております。彼らが自信を持って自立していけるよう私も力を尽くしてまいります。＜日野・自立援助ホーム＞

食品企業様や農家様から多くの寄付食品が届けられています



会津若松市・渡部様



イトウ製菓(株)様



カルビー(株)様



アイگران様

これまで定期的にご寄付いただいている会社様 イトウ製菓株式会社 カルビー株式会社 丸紅株式会社
有限会社石田 いなば食品株式会社 カフェ・ド・ハレン マードレイタリアーナ 有限会社アイگران

2016.7～2017.1の間、ご寄付いただいた食品の種類と量

白米：2.4 トン	麺類：200 キロ	缶詰：595 缶	野菜：270 キロ	菓子：40 キロ	飲料：1265 本
-----------	-----------	----------	-----------	----------	-----------

八王子市・日野市・立川市の各施設へ食品を寄付しました(一例)



八王子市の児童養護施設「エス・オー・エスこどもの村」に玄米 30 kg ともち米 20 kg、オリーブオイル 12 本を贈呈。(2016/11/3)



日野市の子ども食堂「さくらちゃん」に白米 30kg をお届けいたしました。(2016/12/11)



立川市の自立支援施設「立川マザーズ」に缶詰各種 (96 缶)、オリーブオイル 24 本、野菜 (2 kg) を贈呈しました。(2016/11/19)

ご寄付のお願い

皆様方にご寄付のお願いをさせていただきます。

■ 個人 = 1 口 2 千円以上。法人 = 1 口 1 万円以上

① ゆうちょ銀行

・記 号 1 0 1 5 0

・番 号 9 1 4 6 3 9 3 1

・口座名義 特定非営利活動法人フードバンクTAMA

② 三井住友銀行

・支 店 多摩支店 (店番号 688)

・口座番号 6 9 0 9 3 3 7

・口座名義 特定非営利活動法人フードバンクTAMA

フードドライブ開催のお願い

食品の寄贈は、食品を取り扱う企業からだけではありません。広く一般家庭からも食品の提供を呼びかけさせていただきます。この活動を「フードドライブ」といいます。会社や学校、また地域行事等での開催をお願いできればと思います。ご連絡をお待ちしています。

市民の方々のご参加で、廃棄される食品が有効に活用されるようになります。また、私たちの地域に生活する、食を満足にとれない貧困家庭の子どもたちに、関心が高まるようになる効果があります。

日野市社会福祉協議会・宮崎雅也様からのコメント

▲2012年に子どもの貧困率は過去最悪の 16.3% に上るとの厚生労働省の調査結果がでました。では、どれだけの人々がこれを聞いて実感を感じるでしょうか。数字だけでなく実際に起きていることに関心を持ち、見ようとしないと見えてこないのだと思います。

▲そんな中、NPO 法人フードバンクTAMA の方々は、子どもの貧困について現実を知り積極的に関わりを持ち行動しようと集まりました。子どもの貧困について、自分たちにできることは何かと考えた一つの取組として活動を開始されました。すでに多くの子どもの元へ様々な人の気持ちのこもった食品を届けています。

▲また、フードバンクTAMA では、品物を届けるだけでなく、それぞれの場所でコミュニケーションをとりながら現状把握に努めています。

▲平成29年1月19日には、日野市社会福祉協議会との連携協定も締結しました。

▲この協定には、貧困状況にある子ども(家庭を含む)が将来に希望を持てる社会を共に力を合わせてつくってきたいという思いが込められています。

▲今後、より多くの個人や団体、企業などの協力が必要になります。ぜひ、子どもたちの笑顔があふれる社会を目指してお力添えください。